2026年11月4日

各 位

上場会社名　株式会社 重松製作所
代表者　取締役社長　重松 宣雄
コード番号　7980
問合せ先責任者　常務取締役経理部長　谷 和生
（TEL　03-6903-7535）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、 2026年５月８日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正について

（１）2027年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2026年4月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,500	140	100	70	9.84
今回修正予想(B)	6,887	309	289	700	98.53
増減額(B-A)	387	169	189	630	
増減率(%)	6.0	121.1	189.2	901.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(2026年3月期第2四半期)	6,390	88	△ 10	△ 13	△ 1.94

（２）2027年3月期通期個別業績予想数値の修正(2026年4月1日～2027年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,800	1,100	1,020	730	102.65
今回修正予想(B)	16,000	1,200	1,080	1,270	178.59
増減額(B-A)	200	100	60	540	
増減率(%)	1.3	9.1	5.9	74.0	
(ご参考)前期実績(2026年3月期)	15,593	1,054	933	702	98.74

２．修正の理由

（１）2027年３月期第２四半期(累計)個別業績予想

主要顧客である製造業からの受注が好調に推移したことに加え、商品についても堅調な受注を確保した

ことから、売上高は前回発表予想を上回る見込みであります。
　利益面については、原材料価格の高騰や人件費及び借入金利の上昇等の影響もありましたが、売上高の増収効果もあり、営業利益、経常利益とも前回発表予想を上回る見込みであります。
　また、2026年８月５日に「特別利益の計上に関するお知らせ」で公表した第二船引事業所第三工場に係る「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」７億41百万円を特別利益に計上することから、中間純利益については前回発表予想を大幅に上回る見込みであります。

（２）2027年３月期通期個別業績予想

　通期の業績予想につきましては、年度後半以降の業況を見極める必要もありますが、2027年３月期第２四半期の業績予想数値や、足元の受注状況等を勘案した数値に修正いたします。
　今後の業績推移に応じて、修正が必要になった場合には速やかに発表させていただきます。

以　上